

福井県 短期農山村体験プログラム 『ふるさとワークステイ』

自然の営み 人とのふれあい

いま、なぜ「農山村」なのだろうか？半農半X、農業タレント、自給自足的田舎暮らしと、連日のようにメディアでも「農」が取り上げられています。豊かな自然、受け継がれてきた伝統、都会では失われてしまった人間関係などが脚光を浴びる一方で、過疎化や閉鎖的な人間関係も語られている農山村のイメージです。どちらが真実の姿なのだろうか？

福井県では、農家さんのお手伝いをしながら、農山村に滞在してその生活を体験できる「ふるさとワークステイ」プログラムを実施しています。「ほんもの」の農山村を体感しに来てみませんか？

1 実施期間 平成21年11月16日(月)～20日(金) 4泊5日

2 募集人数 12名

3 活動先と主な活動内容

①あわら市 (3名)

活動内容: 野菜農家の手伝い
(ニンジン選別、畑の管理、農産物
直売所の出荷等)

宿 泊: 民家で共同生活



②大野市 (3名)

活動内容: ワイナリーぶどう畑の手伝い、
里芋作業など

宿 泊: 農家民泊
または民家で共同生活



③勝山市 (3名)

活動内容: ネギ・里芋作業、ジャージー牛の世
話など

宿 泊: 農家で民泊



④若狭町 (3名)

活動内容: 農業生産法人のお手伝い
(秋野菜の収穫、田畑の後片付け)

宿 泊: 研修施設で
共同生活



※天候などにより、作業内容が変更になる場合があります。

主 催: 福井県、ふくいエコ・グリーンツーリズム・ネットワーク

共 催: 坂井北部丘陵地営農推進協議会、奥越前まんまるサイト、勝山市、有限会社かみなか農楽舎

協 力: 特定非営利活動法人 地球緑化センター

4. スケジュール例

	午前	午後	夜
1日目 (11月16日)	(現地へ移動)	現地集合 オリエンテーション	農家宅等で食事、宿泊
2日目 (11月17日)	作業	作業	農家宅等で食事、宿泊
3日目 (11月18日)	作業	作業	農家宅等で食事、宿泊
4日目 (11月19日)	作業	作業活動の振り返り、まとめ	地域の人との交流会
5日目 (11月20日)	報告会	解散	

※詳しい内容については、参加の決定した方に後日ご連絡いたします。

5. 応募条件

- (1)18歳～おおむね40歳前の人。全期間を通してすべてのプログラムに参加できる人。
- (2)心身ともに健康で、この活動に情熱と意欲を持っている人。
- (3)活動終了後、レポート(800字)の提出できる人。

6. 費用

- (1)自宅から現地までの往復交通費は自己負担。(現地集合、現地解散です。)
- (2)活動期間中(1日目夕食～5日目朝食)の宿泊費、食費は主催者で負担。※受入先によって自炊の場合もあります。
- (3)ボランティア保険は主催者が負担し、活動中の事故やけがはボランティア保険の範囲で補償します。

7. 持ち物

作業できる服装、靴／雨具／帽子／軍手／水筒／寝間着／着替え／洗面具／筆記用具／タオル／保険証写し等

8. 申込締切日 平成21年11月9日(月)

《お申し込み》

特定非営利活動法人 地球緑化センター

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-7-4清水ビル3階 福井短期プログラム担当宛

URL: <http://www.n-gec.org> TEL: 03-3241-6450 FAX: 03-3241-7629

※郵便またはFAX(03-3241-7629)で参加申込書をお送りください。

参加申込書

【注意】先着順。ご希望の受入先を選択してください。応募状況によっては受入先を調整することがありますので予めご了承ください。

ふりがな 氏名	性別 男・女	血液型 型	生年月日 西暦 年 月 日	年齢 歳
住所				
■携帯電話		■緊急時の電話(実家など)		
■メールアドレス		@		
職業／学校名・職場名 ／				
希望する受入先の番号を一つ選んで、○をつけてください。 ①あわら市 ②大野市 ③勝山市 ④若狭町 ⑤どの地域でもよい				
参加動機				
今後、実施する体験交流プログラムの案内をお送りしてもよろしいですか? はい・いいえ				

※記載された個人情報は福井県、ふくいエコグリーン・ツーリズムネットワーク、地球緑化センターの主催する事業以外の目的では使用しません。